

## 徳島県スポーツ関連施策一覧

## 計画の施策体系と4つの基本目標

## 基本理念

スポーツで開く！ 希望あふれるとくしまの未来

世界で活躍できる  
トップアスリートが育つ

輝くとくしま

ジュニア期からの切れ目ない指導体制や充実した医科学サポートにより、  
個々の選手がハイパフォーマンスを引き出し、長く幅広く活躍できる支援体制を構築

- 1 アスリートの戦略的な発掘・育成・強化
- 2 トップアスリートが競技に専念できる環境の整備
- 3 ハイレベルな指導による選手の強化
- 4 スポーツ医・大学・企業等様々な主体との連携強化

施策  
目標

- ・国民体育大会天皇杯順位（30位台）
- ・パリ・オリンピック・パラリンピック及びデフリンピックに日本代表として出場・参加するゆかりの選手・指導者（15人） など

スポーツを通じて  
子どもたちの可能性を  
伸ばす

元気なとくしま

幼い頃から、スポーツの楽しさを味わうことにより、生涯にわたって運動・スポーツに  
親しむことが出来る健康的な生活習慣を確立

- 1 児童・生徒の運動習慣化の促進
- 2 総合型地域スポーツクラブを活用した子どものスポーツ参画機会の拡大
- 3 運動部活動改革の推進
- 4 学校を核とした競技力の向上・スポーツ環境の整備

施策  
目標

- ・運動部活動地域移行の推進
- ・小学校5年生、中学校2年生の「運動能力調査」で全国平均を上回る競技数（17種目） など

誰もがスポーツを楽しむ

豊かなとくしま

性別、年齢、障がいの有無、地域事情等に関わらず、誰もが生涯にわたって  
心身ともに健康でスポーツを楽しめる、生涯スポーツ社会の実現

- 1 誰もが参加できるスポーツ機会の拡大
- 2 スポーツ実施率の向上
- 3 地域におけるスポーツ活動の充実
- 4 スポーツにおけるDXの実装

施策  
目標

- ・成人の週1回以上のスポーツ実施率（75%）
- ・eスポーツ交流イベントの開催（毎年10回） など

スポーツで  
人とまちをつなぐ

ふれあいとくしま

豊かなスポーツ資源や観光資源、国際スポーツ大会のレガシーを最大限に活用し、  
経済効果や競技力向上につながるスポーツツーリズムを推進

- 1 スポーツによるまちづくりと交流の促進
- 2 スポーツコミッションによる地域活性化
- 3 国際スポーツ大会を見据えた本県の魅力発信
- 4 ホストタウンを契機とした交流の継続
- 5 スポーツ環境の向上
- 6 スポーツボランティア活動の推進

施策  
目標

- ・ワールドマスターズゲームズ関西の開催
- ・国際大会や全国大会が開催可能な施設の整備や利用環境の向上（オロナミンC球場・むつみスイミング・新武道館） など

# 徳島県スポーツ関連事業一覧

(単位:千円)

基本目標1 世界で活躍できるトップアスリートが育つ「輝くとくしま」の推進		《競技力の向上に向けた取組み》					
	事業名	事業の概要	R4当初予算額 (補正予算で計上した事業は 補正月を○数字で記載) 例: ⑨ 30,000	R5当初予算 +6月補正額	新 型 コ ロ ナ 関 連 予 算	備 考	担当課
1-1	オリンピック選手輩出・国体飛躍プロジェクト	・国体入賞可能性のある種目・種別への集中強化対策 ・指導者の県外施設等への派遣、指導者招集	176,255	135,439			スポーツ振興課
1-2	徳島育ち競技力向上プロジェクト	一貫指導体制の確立と指導者育成	20,481	20,011			スポーツ振興課
1-3	目指せ！オリンピック・夢はぐくみ事業	オリンピック選手等を招聘し練習会やイベント等を行い、トップレベルのプレー等に触れる機会をつくる。	1,000	1,000			スポーツ振興課
1-4	徳島県スポーツ賞	功績のあった競技者、指導者、団体等への表彰	-	-		予算額は1-2に含まれる (20,011千円のうち401千円)	スポーツ振興課
1-5	あわスポーツ・医科学強化プロジェクト	・最先端の医科学情報の提供やサポートによるトップアスリートや指導者の育成 ・医科学サポート支援体制の検討 ・女性アスリート特有のコンディショニングに関わる課題への支援	5,800	6,414			スポーツ振興課
1-6	次世代パラアスリート発掘・育成事業	・国際的な障がい者競技大会で活躍が期待できる選手及び団体へ競技力向上に関する経費を助成する。 ・障がい者が地域で障がい者スポーツに取り組みやすい環境を整備するため、運動プログラムの提供等を行う。	7,525	7,525			ダイバーシティ推進課
1-7	エンジョイ・アップ☆プロスポーツ事業	プロスポーツが有する集客力や情報発信力を活用し、本県のPRと一層のにぎわい創出を図る。	16,000	17,000			にぎわいづくり課
1-8	NEO徳島トップスポーツ校強化事業	指定校への優秀な人材の集中と指導者の適正配置	20,000	-		廃止(1-9に組み替え)	体育健康安全課
1-9	とくしま競技力向上指定校事業	指定校への優秀な人材の集中と指導者の育成及び適正配置	-	13,000		新規(1-8から組み替え)	体育健康安全課

基本目標1 世界で活躍できるトップアスリートが育つ「輝くとくしま」の推進				《競技力の向上に向けた取組み》			
	事業名	事業の概要	R4当初予算額 (補正予算で計上した事業は 補正月を○数字で記載) 例: ⑨ 30,000	R5当初予算 +6月補正額	新 型 コ ロ ナ 関 連 予 算	備 考	担当課
1-10	とくしま スポーツキャンプ事業 (渦潮スポーツアカデミー推進事業)	県外有力校を招いての合同合宿や強化試合による選手及び指導者のレベルアップ	—	—		予算額は2-7に含まれる	体育健康安全課
1-11	中学校トップスポーツ競技育成事業	全国大会で活躍できる「トップスポーツ競技」の育成	5,600	5,600			体育健康安全課
1-12	令和4年度全国高等学校総合体育大会推進事業	令和4年度「全国高等学校総合体育大会」開催に向け、専門部会を設立し、大会運営の準備を行う。	② 485,178	—			体育健康安全課
1-13	全国中学校体育大会開催費	令和5年8月に「全国中学校体育大会」が四国4県で開催されるにあたり、各競技種目別大会の運営に要する経費の一部を県が支援する。	—	10,350		新規	体育健康安全課
1-14	部活動指導員配置促進事業 →あわっ子運動部活動(部活動指導員)サポーター配置支援事業	中学校の運動部活動に、専門的な知識・技能を有する部活動指導員の配置を促進することで、中学生の競技力の向上を図る。	33,775	43,039			体育健康安全課
1-15	地域運動部活動推進事業	中学校における休日の運動部活動の段階的な地域移行に向け、市町村への説明会やモデル校の実践研究等を実施する。	3,500	—		廃止	体育健康安全課
1-16	運動部活動の地域移行等実証事業	部活動関係者との連絡調整・指導助言等の体制や、指導者の確保、参加費用負担への支援等に関する実証事業を実施する。	—	55,308		新規	体育健康安全課

基本目標2 スポーツを通じて子どもたちの可能性を伸ばす「元気なとしま」の推進				《子どもの体力向上に向けた取組み》			
	事業名	事業の概要	R4当初予算額 (補正予算で計上した事業は 補正月を○数字で記載) 例: ⑨ 30,000	R5当初予算 +6月補正額	新 型 コ ロ ナ 関 連 予 算	備 考	担当課
2-1	子ども体力向上事業 (スポーツ・イン・ライフ創造事業)	総合型クラブ等の行う子どもの体力向上に寄与する事業に対して助成。	—	—		予算額は3-1に含まれる (23,770千円のうち2,000千円)	スポーツ振興課
2-2	新時代「特別支援学校SDGs」創出事業	生涯学習の機会を促進するスポーツ活動の取組や地域で開催される各種大会等への参加等、特別支援学校児童生徒のスポーツ活動の充実を図る。	3,146	3,694			特別支援教育課
2-3	体力向上！スマイルアップ事業	学年に応じた体力向上、運動習慣の取組み。ICTランキングシステムの実施	11,261	4,383			体育健康安全課
2-4	体育・部活動あんしんサポート推進事業	研修会の実施、武道の外部指導者の派遣	5,139	4,944			体育健康安全課
2-5 (1-8の再掲)	NEO徳島トップスポーツ校強化事業	指定校への優秀な人材の集中と指導者の適正配置	(再掲)	(再掲)			体育健康安全課
2-6	渦潮スポーツアカデミー推進事業	鳴門渦潮高等学校のスポーツ科学機器を利用したの体力測定等	10,000	13,500			体育健康安全課
2-7	スポーツ拠点推進事業 (渦潮スポーツアカデミー推進事業)	鳴門渦潮高校の専攻実技種目の活動支援	—	—		予算額は2-6に含まれる	体育健康安全課
2-8	あわスポーツ・ブルージング戦略事業	小体連・中体連・高体連への支援	6,638	7,592			体育健康安全課
2-9	学校体育実技指導支援事業	研修会の実施	325	325			体育健康安全課

基本目標2 スポーツを通じて子どもたちの可能性を伸ばす「元気なとくしま」の推進 《子どもの体力向上に向けた取り組み》

	事業名	事業の概要	R4当初予算額 (補正予算で計上した事業は 補正月を○数字で記載) 例: ⑨ 30,000	R5当初予算 +6月補正額	新 型 コ ロ ナ 関 連 予 算	備 考	担当課
2-10	県立学校スポーツ施設レガシー創出事業	競技力の向上はもとより、スポーツを通じた地域の活性化を図るため、各種大会の開催を見据えて県立学校スポーツ施設を整備する。	20,000	0			施設整備課
2-11	地域と学校の連携・協働強化事業	放課後や週末等において、地域社会全体で子供たちの安全で安心な活動拠点づくりを行う「放課後子供教室」の取組の中で、スポーツを含めた体験活動の充実に努める。	56,307	53,886		事業内容はスポーツ以外も含む	生涯学習課
2-12 (1-12の再掲)	令和4年度全国高等学校総合体育大会推進事業	令和4年度「全国高等学校総合体育大会」の開会式・各競技種目別大会の運営や各専門部会の業務を行う。	(再掲)	—			体育健康安全課
2-13 (1-13の再掲)	全国中学校体育大会開催費	令和5年8月に「全国中学校体育大会」が四国4県で開催されるにあたり、各競技種目別大会の運営に要する経費の一部を県が支援する。	—	(再掲)		新規	体育健康安全課

基本目標3 誰もがスポーツを楽しむ「豊かなとくしま」の推進				《生涯スポーツの推進に向けた取組》			
	事業名	事業の概要	R4当初予算額 (補正予算で計上した事業は 補正月を○数字で記載) 例: ⑨ 30,000	R5当初予算 +6月補正額	新 型 コ ロ ナ 関 連 予 算	備 考	担当課
3-1	スポーツ・イン・ライフ創造事業	総合型クラブの質的充実を図り、県民がそれぞれのライフスタイルに合わせてスポーツを楽しむことのできる「スポーツ・イン・ライフ」を創造する。	26,489	23,770			スポーツ振興課
3-2	「クラブ発！スポーツによるまちづくり」推進事業 (スポーツ・イン・ライフ創造事業)	総合型クラブが市町村行政等と連携してスポーツを通じた地域課題の解決や地域活性化に取り組む事業に助成する。	—	—		予算額は3-1に含まれる (23,770千円のうち850千円)	スポーツ振興課
3-3 (2-1の再掲)	子ども体力向上事業 (スポーツ・イン・ライフ創造事業)	総合型クラブ等の行う子どもの体力向上に寄与する事業に対して助成。	(再掲)	(再掲)		予算額は3-1に含まれる (23,770千円のうち2,000千円)	スポーツ振興課
3-4	地域スポーツ推進力向上事業 (スポーツ・イン・ライフ創造事業)	スポーツサポーター、地域スポーツコーディネーターの育成と資質の向上を図る。	—	—		予算額は3-1に含まれる (23,770千円のうち1,477千円)	スポーツ振興課
3-5	スポーツDX推進事業	「新たな日常」のもと、安全・安心にスポーツに取り組むことができるよう、DXを活用した持続可能なスポーツ環境を整備する。	3,500	0	○		スポーツ振興課
3-6	温故知新！「いにしえ」を訪ねて「ミライ」を創るプロジェクト	四国遍路についての理解を深め、世界遺産登録に向けた機運醸成を図るため、遍路道沿いの文化財を紹介しながらウォーキングを実施する。	200	200			文化資源活用課
3-7	「魅力実感！ふるさと徳島の文化財重点保存活用事業	文化財の価値や魅力を発信するため、町並み等を探訪するウォーキングイベントを実施する。	850	850			文化資源活用課
3-8	糖尿病対策総合戦略事業 (「ウォークビズ」の全県展開) (運動対策の推進)	・働き盛り世代の運動不足の解消を図るため、「ウォークビズ」の全県展開に向けた普及啓発を行うとともに、11月の「世界糖尿病デー」にあわせてブルーライト・ウォーキングを開催し、糖尿病予防の啓発を図る。	408	408			健康づくり課
3-9	健康長寿・人生100年時代への挑戦「打糖！！糖尿病」応援推進事業 (健康とくしま“ウォーキング”事業) (介護保険施設等「健康にぎわいの場」におけるシニアフィットネス事業)	・県民の運動習慣の定着を図るため、ウォーキング大会を募集し、これらの大会運営費に対し補助する。 ・糖尿病をはじめとする生活習慣病予防を推進するため、介護保険施設など身近で地域に開かれた「健康にぎわいの場」において運動教室を開催する。	2,984	1,784			健康づくり課

基本目標3 誰もがスポーツを楽しむ「豊かなとくしま」の推進			《生涯スポーツの推進に向けた取組》				
	事業名	事業の概要	R4当初予算額 (補正予算で計上した事業は 補正月を○数字で記載) 例: ⑨ 30,000	R5当初予算 +6月補正額	新 型 コ ロ ナ 関 連 予 算	備 考	担当課
3-10	とくしま健康ポイント推進事業	糖尿病をはじめとする生活習慣病の予防を推進するため、とくしま健康ポイントアプリ「テクとく」を通じて市町村や保険者等と連携した各種イベントを実施し、利用者数の増加につなげるなど、運動習慣の定着につながる環境づくりを加速する。	6,316	5,036			健康づくり課
3-11	とくしま「eスポーツ」推進加速化事業	eスポーツを通じて地域活性化を図るとともに、eスポーツの聖地としての地位を確立するため、eスポーツイベントの開催と、裾野拡大のために市町村等が実施する非営利のeスポーツイベントに対して助成する。	10,000	—		廃止	にぎわいづくり課
3-12	徳島県健康福祉祭(ねんりんピック開催事業)	世代を超えた幅広い参加者のふれあいと交流により、「ぬくもりと活力のある長寿社会」づくりに取り組んでいく契機とするため開催する。	13,365	13,975			ダイバーシティ推進課
3-13	徳島県健康福祉祭サテライト大会開催事業	地域全体にとって、より「身近で親しみやすい」大会運営とするため、県南・県西においても大会を開催する。	② △1,328				ダイバーシティ推進課
3-14	全国健康福祉祭(ねんりんピック)選手団派遣事業	本大会は、高齢者を中心とする国民の健康の保持、社会参加・生きがいの高揚等を図るために実施されており、県選手団を派遣している。	② 11,009 △6,500	11,052			ダイバーシティ推進課
3-15	全国障害者スポーツ大会派遣事業	障がい者スポーツの振興、障がい者の社会参加を促進するため、全国障害者スポーツ大会に徳島県選手団を派遣する。	② 17,577 △6,000	19,523			ダイバーシティ推進課
3-16	障がい者スポーツ交流支援事業	障がいのある人もない人もともに参加できる大会の開催や、とくしまパラスポーツ人材バンクの運営等により、地域における障がい者スポーツの実施環境の整備を図る。	25,818	26,418			ダイバーシティ推進課
3-17	障がい者の生涯学習支援事業	特別支援学校等卒業後の障がい者の自立と社会参加を促進するため、スポーツ等の各種講座を開催し、生涯を通じた多様な学習活動を支援する。	1,300	800		事業内容はスポーツ以外も含む	生涯学習課
3-18	「徳島・にし阿波」パラスポーツ推進事業	にし阿波における「パラスポーツを身近に実感できる環境づくり」を推進するため、パラスポーツの普及をはじめ、パラスポーツの魅力発信、人材育成などに取り組む。	1,000	0			西部総合県民局

基本目標4 スポーツで人とまちをつなぐ「ふれあいとくしま」の推進				《スポーツによる交流促進に向けた取組》			
	事業名	事業の概要	R4当初予算額 (補正予算で計上した事業は 補正月を○数字で記載) 例: ⑨ 30,000	R5当初予算 +6月補正額	新 型 コ ロ ナ 関 連 予 算	備 考	担当課
4-1	とくしまスポーツレガシー実装事業	国際スポーツ大会のレガシーを活用し、ホストタウン相手国とのスポーツ交流を行う。	48,604	41,822			スポーツ振興課
4-2	新たなスポーツ大会・合宿スタイル発信事業	徳島県スポーツコミッションを核としたスポーツツーリズムを推進するため、スポーツ施設や観光情報を発信するとともに、大会・合宿誘致によるハイレベル交流等を行うことで本県のスポーツブランドの更なる向上を図る。	40,100	28,300			スポーツ振興課
4-3	ワールドマスターズゲームズ2027関西レガシー先行事業	2027年5月の「ワールドマスターズゲームズ2027関西」本番大会に向け、テストイベントの開催など、様々な準備を進めることにより、より一層の機運醸成を図る。	9,500 繰 2,500	8,460	○		スポーツ振興課
4-4	オロナミンC球場改築前イベント開催事業	オロナミンC球場の改築を契機として、クラウドファンディングを活用し、誰もが楽しめるスポーツ・文化のイベントを開催する。	⑨ 10,000	—			スポーツ振興課
4-5	自転車でひろがる「人・まちづくり」プロジェクト	「サイクルキャビン」を活用した、ロードバイク向けのサイクルイベント、ライトユーザー向けのポタリングツアーの実施に加え、再構築したサイクリングコースのPRや県外からの誘客に備えたサイクリングガイドの養成等により、サイクルツーリズムの充実やサイクリストの裾野拡大を目指す。	5,000	5,000			スポーツ振興課
4-6	サイクリングロードプロジェクト	サイクリングコースの創設や更新を行うとともに、「サイクリングイベント」でのPRやホームページでの情報発信等により京阪神方面からのサイクリスト誘客を図る。	5,674	—		廃止(4-5に組み替え)	スポーツ振興課
4-7	サイクルツーリズムプロジェクト	「自転車王国とくしま」のブランド力を活かし、これまで以上に幅広い層のサイクリストを迎えるため、「サイクリングガイド」の養成を行う。	8,222	—		廃止(4-5に組み替え)	スポーツ振興課
4-8	「全国レクリエーション2023inとくしま」開催事業	令和5年9月に国内最大規模の生涯スポーツとレクリエーションの祭典「第77回全国レクリエーション大会2023inとくしま」を開催する。	2,447	7,700			スポーツ振興課



(単位:千円)

## 基本目標4 スポーツで人とまちをつなぐ「ふれあいとくしま」の推進

《スポーツによる交流促進に向けた取組》

	事業名	事業の概要	R4当初予算額 (補正予算で計上した事業は 補正月を○数字で記載) 例: ⑨ 30,000	R5当初予算 +6月補正額	新 型 コ ロ ナ 関 連 予 算	備 考	担当課
4-9 (3-16の再掲)	障がい者スポーツ交流支援事業	障がいのある人もない人もともに参加できる大会の開催や、とくしまパラスポーツ人材バンクの運営等により、地域における障がい者スポーツの実施環境の整備を図る。	(再掲)	(再掲)			ダイバーシティ推進課
4-10	国際人材育成・交流事業	ニーダーザクセン州や湖南省との友好交流事業として、マラソンや卓球などの相互派遣を行い、スポーツを通じた交流を促進する。	3,723	3,189			ダイバーシティ推進課
4-11	とくしまマラソン支援事業	本県の魅力を全国に発信するとともに、県民のスポーツ振興、にぎわいの創出を図るため、新型コロナウイルスの感染症対策を講じた安全・安心の「とくしまマラソン」開催を支援する。	⑨ 30,000	0			にぎわいづくり課
4-12 (1-7の再掲)	エンジョイ・アップ☆プロスポーツ事業	プロスポーツが有する集客力や情報発信力を活用し、本県のPRと一層のにぎわい創出を図る。	(再掲)	(再掲)			にぎわいづくり課
4-13	みんなが安全・安心!な「とくしまマラソン」感染症対策支援事業	日本陸連により策定された「ロードレース再開についてのガイドンス」に沿った新型コロナウイルスの感染症対策により、すべての関係者の感染リスクの軽減を図り、安全・安心な大会開催を支援する。	⑨ 59,000	0	○		にぎわいづくり課
4-14	次代につなぐ!「とくしまマラソン2023」魅力アップ事業	マラソン当日に、スタート地点から出走する「ファンラン」を開催し、マラソンの魅力の向上を図る。	⑨ 16,000	0			にぎわいづくり課

## 基本目標4 スポーツで人とまちをつなぐ「ふれあいとくしま」の推進

## 《スポーツ施設の整備に向けた取組》

	事業名	事業の概要	R4当初予算額 (補正予算で計上した事業は 補正月を○数字で記載) 例: ⑨ 30,000	R5当初予算 +6月補正額	新 型 コ ロ ナ 関 連 予 算	備 考	担当課
4-15	鳴門総合運動公園整備事業	陸上競技場の照明灯改修を行い、利用環境の向上を図る。	399,000	42,000			都市計画課
		老朽化した野球場の内野スタンドを改築し、施設の充実を図る。	84,000	2,054,100		R4予算は1号補正	都市計画課
4-16	南部健康運動公園整備事業	スポーツ・レクリエーションに親しみながら、気軽に「健康づくり」ができることを目的に施設整備を行うとともに、南海トラフの巨大地震等に備えるため防災施設の整備を図る。	10,500	10,000		R5は臨時駐車場の確保	都市計画課
4-17	蔵本公園整備事業	競技者の安全や大会の円滑な運営を確保するため、ブルスタンド改築や野球場の防球ネット改修を行う。	817,650	245,900			都市計画課
		競技者の安全や大会の円滑な運営を確保するため、ブルスタンド改築を行う。	⑪ 58,100	-			都市計画課
4-18	橘港公共用地整備事業	スポーツ・レクリエーション振興のため、ソフトボール場などを有する緑地の整備を図る。	⑪ 105,000 220,000	80,000			運輸政策課
4-19	「四国の右下」アウトドアスポーツツーリズム推進事業	県南のアクティビティ、自然、歴史文化などの魅力を体験・体感できる「アウトドアスポーツツーリズム」を推進し、効果的な情報発信を図ることで、交流人口の増加を図るとともに観光消費額の拡大につなげる。	7,000	3,500			南部総合県民局
4-20	新次元のスマート回廊にぎわい創出事業	川口ダム湖でドイツ・カヌー代表チームが事前キャンプを行った「東京オリ・パラ・レガシー」を継承し、ダム湖周辺の「交流人口の拡大」を図るため、新たなウォーター・スポーツの拠点を整備することで、地域のにぎわいづくりに取り組むほか、「川口エネ・ミュウ」においては、自然エネルギーの学習機会を創出する。	85,000	-		事業内容はスポーツ以外も含む 廃止(4-21に組み替え)	企業局経営企画戦略課
4-21	大阪・関西万博経由！新次元のスマート回廊にぎわい創出事業	川口ダム湖でドイツ・カヌー代表チームが事前キャンプを行った「東京オリ・パラ・レガシー」を継承し、ダム湖周辺の「交流人口の拡大」を図るため、大阪・関西万博を舞台にVR技術を活用した情報発信強化を行うとともに、地域ならではのリアル体験によるにぎわい創出に取り組む。	-	7,500		事業内容はスポーツ以外も含む 新規(4-20から組み替え)	企業局経営企画戦略課